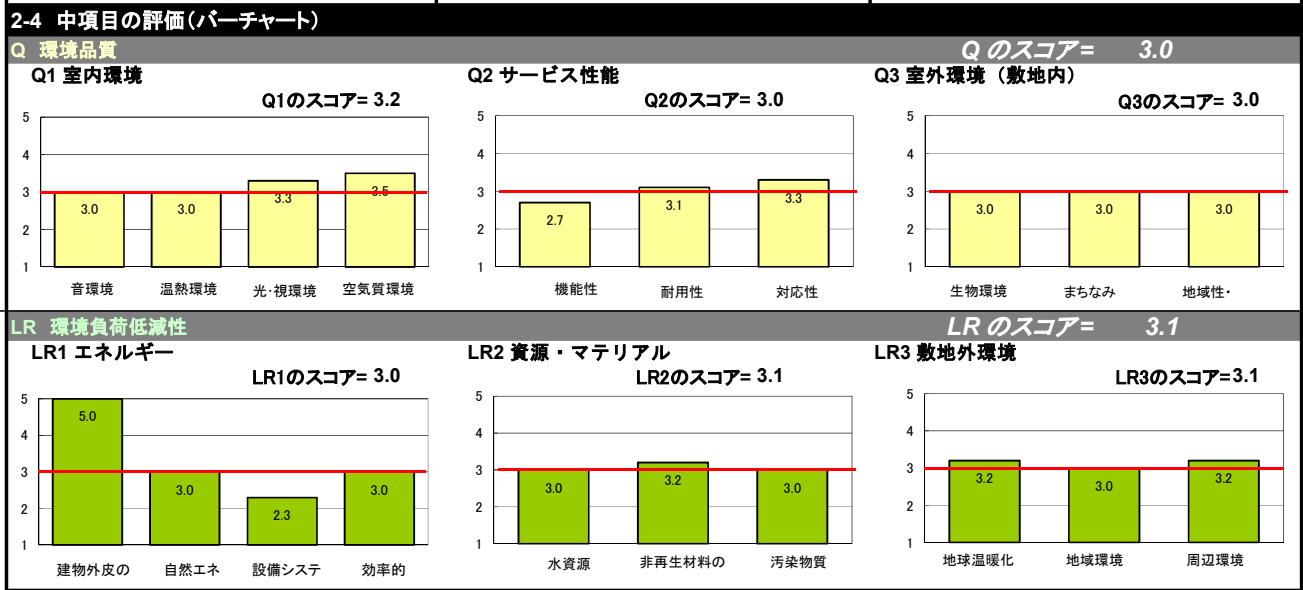
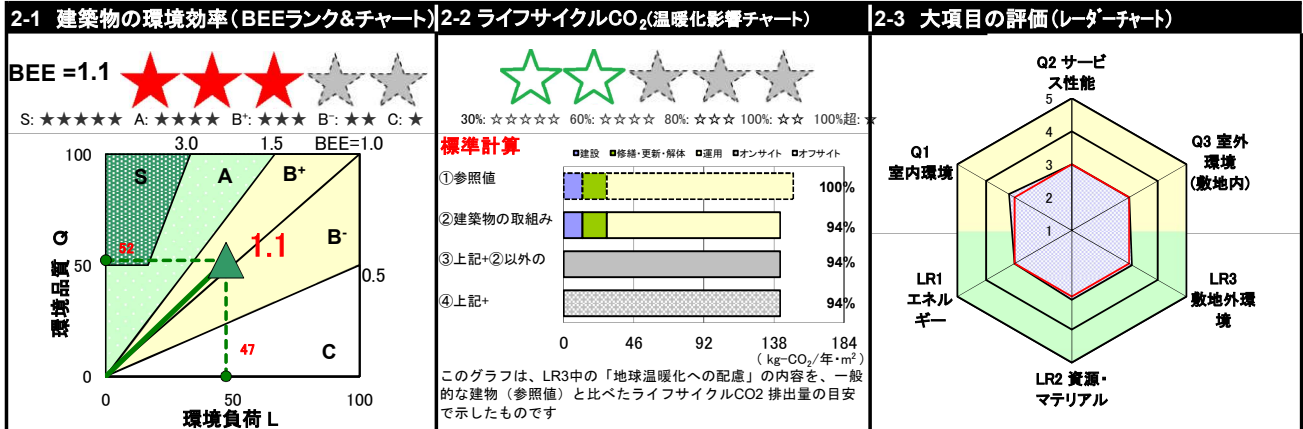


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)古淵3丁目 SOWA健診施設 計画	階数	3F
建設地	神奈川県相模原市南区古淵三丁目109番1外	構造	RC造
用途地域	近隣商業、準防火地域	平均居住人員	193 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,920 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2024年2月5日
敷地面積	1,637 m ²	作成者	谷津建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,049 m ²	確認日	2024年2月5日
延床面積	2,525 m ²	確認者	谷津建設株式会社一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
CO2排出率の減少のために努力しています。		特になし。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
F★★★★建築材料を使用することで、室内環境の向上を図ります。	維持管理しやすい内装・外装を使用することで、建物の長寿命化を図ります。	特になし。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱を設け、Low-Eガラスを使用することで、建物の外皮性能の向上を図ります。	仕上げ材の下地に軽量鉄骨を使用することで、躯体と仕上げ材が容易に分別可能となります。	LED照明設備を使用することで、光害がない、室外環境の向上を図ります。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される